

投票率の低下について

長島 金作

町長 新型コロナウイルスまん延防止等が重なった



問 今回のときがわ町議会議員選挙の投票率は前回の衆議院選挙(61.48%)より6.66ポイント下回った。なぜ国政選挙より下回ったのか。

答 静岡大学の井柳教授によれば、市町村議会の議員選挙については、自治体を一選挙区とし、多くの候補者の中から一人を選ぶ大選挙区制が採用されているため、有権者が大勢の候補者の中から政策の違いを比較検討して一人に投票することは難しい、との見解がある。

問 今後の対策は。

答 防災無線による呼びかけを増やし選挙公報のホームページ掲載と新聞への折り込み、懸垂幕やのぼり旗等、投票率の向上に取り込む。



地域防災力の取り組みについて

畑 豊

町長 今後も様々な機関と連携を図り災害リスクに対応できるように防災対策に努める



問 大野地域において昨年末から今年2月にかけて建物火災が発生した。自主防災組織とその活動状況はどうだったのか。

答 町では、「共助」となる自主防災組織が各行政区に設立されており、災害に備え日頃から避難所への避難誘導・初期消火活動等の訓練を積極的に行っている。この活動により、昨年末発生した火災において、大野地区消防隊が小型動力可搬ポンプを使用しての消火活動を実施できた。

問 他の消防組織との連携はどうか。

答 比企広域消防本部、ときがわ分署、ときがわ消防団などと日頃から連携に努めている。また災害発生時には、ときがわ町地域防災計画に基づき災害対策本部を設置し、情報収集等を行っている。



旧玉工跡地(ベジテック)の今後は

杉田 健司

町長 建設プランの策定が止まってはいるが現在進行形である



問 今までの経緯は。

答 旧玉工跡地については、平成29年6月14日に締結した土地建物売買契約により、埼玉県より町が購入し、平成29年7月1日から令和9年6月30日までの10年間、(株)ベジテックと賃貸借契約

を締結している。賃貸借料は年間約4百万円。敷地の維持管理は、社員や(株)ベジテックの負担で、ときがわ町シルバー人材センターにより定期的に草刈りやシートの張替え等、適正に行われている。

当初、2019(令和元年)4月の操業開始とした計画で地元説明会を行うなど進めてきたが、建設プラン等の見直しやコロナ禍による社会情勢の変化を見定める必要があり、現在、建設プランの策定が止まっ

女性の就労支援とデジタル人材の育成について

小島 利枝

町長 働きたいと願う女性が活躍できるように、支援すること重要であると認識している



問 就労支援について問い合わせがあった場合は。

答 県が運営する就業支援施設「埼玉県女性キャリアセンター」を紹介。また町ホームページでは、求職者等が必要な情報を得やすいように、女性キャリアセン

ターやハローワークホームページへのアクセス環境を整えている。

分野は就労しやすい環境とされる。町として女性のデジタル人材育成に取り組むべきと考えるが。